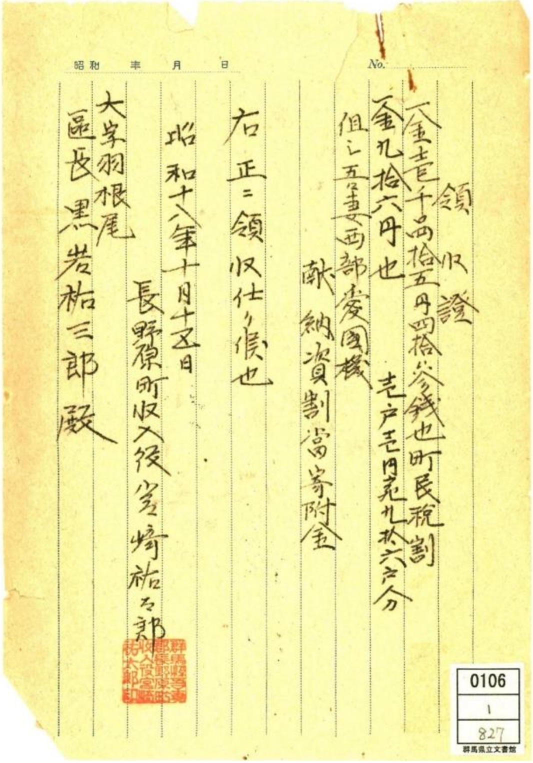

領収證
一金壱千四拾五円四拾三銭也　町民税割
一金九拾六円也　壱戸壱円宛九拾六戸分
但シ吾妻西部愛国機献納資割當寄附金
右正ニ領収仕リ候也
昭和十八年十月十五日
長野原町収入役　宮崎祐吉郎
大字羽根尾
區長　黒岩祐三郎　殿

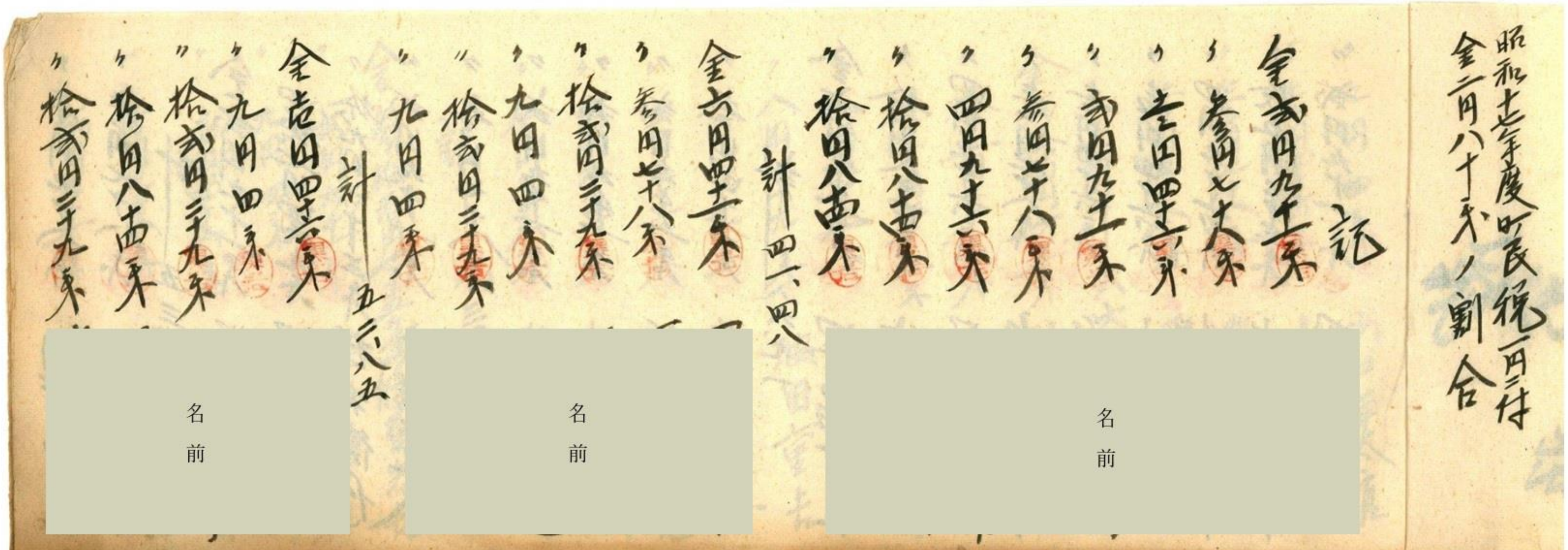
17 みんなで献金(けんきん)して軍用機調達(ちょうたつ)

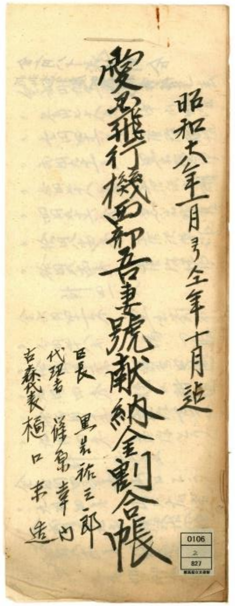
昭和18年(1943)

戦時中、民間からの献金(けんきん)により軍(ぐん)に飛行機を納(おさ)める運動が全国で行われていました。この資料(しりょう)は、長野原町羽根尾区(ながのはらまちはねおく)で 1,141 円 43銭(せん)を集めて「愛国飛行機西部吾妻号」の調達費を献納(けんのう)したことを記(しる)した領収書(りょうしゅうしょ)と献納金割合帳(ちょう)です。

1戸につき1円の献金に加えて町民税 1 円につき2円 80 銭の割合で献金しており、税負担とともに献金も重い負担であったことがわかります。

長野原町羽根尾区有文書(P0106 827)


昭和十八年度町民税一円ニ付 金二円八十銭ノ割合


愛国飛行機西部吾妻號献納金割合帳
昭和十八年十月